

## 3Dウェブ地図作成サービス, MyMap3Dの開発 Development of 3D Web map making service, MyMap3D

\*西岡 芳晴<sup>1</sup>、北尾 馨<sup>2</sup>

\*Yoshiharu Nishioka<sup>1</sup>, Kaoru Kitao<sup>2</sup>

1. 独立行政法人産業技術総合研究所、2. 合資会社キューブワークス

1. National Institute of Advanced Industrial Science and Technology, 2. CubeWorks Inc.

利用者が自由に3Dウェブ地図を作成できるサービスとして, MyMap3Dの開発を行った。

地形作成に使用する標高データは, 基本的には国土地理院が提供するPNG形式の標高タイルを使用しており, 誰でも無償で利用できる。

デフォルト状態では富士山周辺の国土地理院の標準地図上に, 20万分の1日本シームレス地質図V2 (産業技術総合研究所) が表示され, ゆっくりと回転する。さらに, 表示設定のほとんどの項目を変更できるように設計されており, URLのクエリパラメータを使って指定する。例えば, ベースマップの上に表示する地図は overlayパラメータで別の地図に変更することができ, WMSやタイルサービス, 範囲が既知でWeb上に公開させている地図を指定できる。このほかに指定できるパラメータには, 範囲, ズームレベル, 高さの誇張係数, 背景地図, カメラ設定, 光源設定, マーカー, 回転速度, 標高データソースなどがある。3D地図の表示は three.jsを介してWebGLを用いて行っている。

キーワード : 3D、地図、WebGL、標高、PNG標高タイル

Keywords: 3D, map, WebGL, Elevation, PNG Elevation tile